

## 平成30年第8回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成30年8月29日(水) 午後2時00分

2. 招集場所 金成庁舎 201会議室

3. 出席委員

1番 笠間 八十公 委員      3番 久我 一仁 委員  
4番 千葉 みどり 委員

4. 説明のため出席した者

教育長	佐藤 新一
部長	菅原 昭憲
次長	菅原 良昭
次長	多田 陽
教育総務課長	入野 美奈子
学校教育課長	高橋 久悦
学校教育課副参事	渋谷 哲也
社会教育課長	伊藤 寿浩
文化財保護課長	後藤 孝義
教育研究センター副参事	菅原 健志

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 鈴木 健

6. 開 会

午後2時00分

教育総務課長 本日の出席者は、教育長及び委員3名の出席でございます。教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。

ただいまから平成30年第8回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

それでは、開会の挨拶を教育長が申し上げ、その後、教育長の進行で会議を行います。よろしく申し上げます。

7. あいさつ

佐藤教育長

皆さま、改めまして、こんにちは。先週の24日から、学校では1学期の後半がスタートしました。夏季休業の間、子どもたちに大きな事故はなく、元気な声が学校に戻ってきたようです。今年の夏は異常な暑さが続きました。暑い時はプールに入るとというのが私たちの普通の感覚ですが、今年は暑すぎてプールの使用を禁止するという事態もありました。各学校には、熱中症予防のために環境省が示している暑さ指数を測定するための機器を配布して、部活動等の活動可否の判断材料として活用していただきました。

また、大阪北部地震に端を発したブロック塀の調査についてですが、市内各小中学校の通学路を夏休み中にPTAの協力を得て危険と思われる個所を調査し、市の担当部局にも情報を提

供しました。さらに、県の土木事務所、市の建設部と教育部の担当で、小学校から半径50m以内の通学路にあるブロック塀を点検し、危険性が確認された場合は所有者に状況を伝えたり、市の助成制度について説明したりして、改修に向けた協力をお願いしているところがあります。熱中症、ブロック塀等々、子どもたちの周りには危険がいっぱいありますが、予測できるものについては我々が細心の注意を払って、安全・安心な環境の確保に努めていく必要があると感じています。

それから、7月末に公表されました全国学力学習状況調査の結果について後で学校教育課から説明がありますが、小・中学校とも平均正答率は全ての科目で全国平均を下回っていました。小中の国語の基本、応用と理科は全国の平均正答率を下回るもののその差異は小さいが、小学校の算数応用、中学校の数学基本・応用は依然として全国との乖離が大きくなっています。家庭学習の時間は全国平均を超えており、ある程度、学習習慣は身に付きつつあるが、点数から見るとまだ成果は出ていません。昨年からの取り組んでいる学力向上対策プロジェクト事業を市内全ての学校で確実に推進して参りたいと考えています。ただ、この調査そもその目的は、国の教育施策の成果と課題の検証・改善、学校においては児童生徒への教育指導の充実・改善に役立てることにあるので、必要以上に点数を気にするのではなく、子どもが喜んで学校に登校するような日頃の教育活動の充実、教育環境を整えることが第一で、そうすることで広い意味での学力が付き、結果として点数も取れるようになってくると、そう考えています。

さて、本日は5議案ございますが、審議のほどよろしくお願ひ申し上げまして、あいさついたします。

#### 8. 前回教育委員会会議録の承認

佐藤教育長 はじめに、日程1、前回教育委員会会議録の承認についてでございます。  
事務局に内容の説明を求めます。

事務局 平成30年7月25日、本会場において開催されました平成30年第7回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は「議案第31号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を含む2議案でございますが、全て承認可決されております。以上でございます。

佐藤教育長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。  
「なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

#### 9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐藤教育長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。  
例により議長から指名します。  
3番の久我委員と4番の千葉委員をお願いいたします。

#### 10. 教育長報告

佐藤教育長 次に、日程3、教育長報告を行います。  
まず、7月定例会以降の対応事業ですが、詳細につきましては資料をご覧いただきたいと思っております。主な事業ですが、山崎武司杯東海東北中学野球交流大会が7月31日から8月1日の2日間行われました。残念ながら、今年は東海地区からの参加はありませんでした。優勝は秀

光中、準優勝は栗原選抜でした。それから、あきる野市・栗原市友好親善交流会ですが今年は栗原市で7月31日から8月2日まで行われました。生徒会交流はいろいろな情報交換を、部活動交流はソフトテニスで男子はあきる野市、女子は若柳中が勝ちました。また、県市町村教育委員会協議会第1回教育長部会が8月7日にあり、県教委へ教職員人事に関する要望書を提出しました。次に、8月10日には第2回学力向上研究推進協議会がありました。そして、全国中学校体育大会ですが、栗原市立中学校8校中、5校が出場しました。後で詳しく報告があると思いますが、相撲が団体ベスト8、相撲個人と剣道個人も健闘しております。それから、宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭は天気に恵まれ、大きな事故もなく終了しました。最後に資料には載っていませんが、夏休み中の学習会が小学生は8月8日と10日に行われ延べ194人の参加、中学生が21日から23日で延べ168人の参加がありました。

次に、生徒指導の概況と事故ケガ等については、資料のとおりでございます。

以上で報告を終わります。何か、ご質問はありませんか。

笠間委員 テスト結果を転記した名簿と数名の答案を紛失とありますが、名簿は見つかったのでしょうか。

多田次長 名簿は見つかっておりません。外部に持ち出していないので、シュレッダーにかけたものと思われま。

久我委員 学力・学習状況調査の結果ですが、思っていた以上に悪いなというのが感想です。具体的な対策を取らなければいけないのではないのでしょうか。

佐藤教育長 先ほども申し上げましたが、点数だけを取らせるための小手先の指導ではいけないと思っております。点数も確かに大事ですが、学校とはそれだけではなく、全ての教育活動が充実したものであるべきと考えます。学力向上については、今後も各種事業を展開して参ります。

他にご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、これで教育長報告を終わります。

## 11. 議事

佐藤教育長 ここで、日程4から日程6の審議についてお諮りいたします。日程4議案第33号栗原市奨学生選考委員会委員の人事について、日程5議案第34号要保護及び準要保護児童生徒の認定について及び日程6議案第35号栗原市就学指導委員会専門委員の人事についての3案件につきましては、個人情報を取り扱う案件に関しては審議の内容を非公開とすることとなっておりますので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、日程4議案第33号栗原市奨学生選考委員会委員の人事について、日程5議案第34号要保護及び準要保護児童生徒の認定について及び日程6議案第35号栗原市就学指導委員会専門委員の人事については、秘密会とします。

佐藤教育長 ここで、秘密会の取り扱いを終了いたします。

次に、日程7議案第36号栗原市就学指導委員会に対する諮問についてを上程します。内容の説明をお願いします。

学校教育課長 議案書7ページをお開き願います。議案第36号栗原市就学指導委員会に対する諮問について、栗原市就学指導委員会条例（平成17年栗原市条例第104号）第1条の規定により、別添のとおり諮問する。平成30年8月29日提出、栗原市教育委員会教育長でございます。本

議案につきましては、栗原市就学指導委員会条例第1条の規定に基づき、8ページの諮問文の案のとおり、栗原市教育委員会教育長から栗原市就学指導委員会会長に諮問するものであります。本日、お渡ししております定例会資料（追加）の2ページをご覧ください。平成30年度におきまして各学校等より提出された就学指導を要する児童生徒数で幼稚園等で7名、小学校で73名、中学校で29名の合計109名です。参考に昨年度は115名でございました。これらの児童生徒について、就学指導委員会に諮問するものであり、対象児童生徒の状況につきましては、マル秘資料「平成30年度就学指導を要する幼児・児童・生徒予定者名簿一覧表」のとおりでございます。なお、この資料につきましては、個人情報になりますので、会議終了後、回収させていただきます。よろしく願いいたします。この名簿は、専門委員会の開催順の地区毎にまとめておりますので、ご了承いただきたいと思っております。専門委員会では、この表に記載されている項目以外に、専門家の意見として、医師の診断内容を踏まえて意見をまとめ、就学指導委員会では、専門委員会の意見を踏まえて判断し、教育委員会に答申していただくこととなります。今後の予定につきましては、先ほどもお話ししましたが、定例会資料（追加）の1ページのとおりとなっております。以上、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

佐藤教育長 説明が終わりました。ご質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、日程7議案第36号栗原市就学指導委員会に対する諮問については、原案のとおり可決いたします。

日程8議案第37号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書の提出についてを上程します。内容の説明をお願いします。

教育総務課長 議事日程の綴り9ページをご覧ください。議案第37号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書の提出について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、平成29年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施したので、別紙のとおり栗原市議会へ報告書を提出することについて承認を求めます。平成30年8月29日提出、栗原市教育委員会教育長でございます。別紙につきましては、10ページに掲載しております。お配りしている「点検及び評価の結果報告書」1ページをご覧ください。はじめに（1）の趣旨につきましては、記載のとおりであり、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条」により実施するもので、作成した報告書は市議会に提出いたします。市議会への提出にあたり、教育委員会の承認を求めますので、よろしく願いいたします。次に、（2）の学識経験者の知見の活用につきましては、法律の定めにより、学識経験者の知見の活用を図ることと規定されておりますことから、例年のとおり、宮城教育大学の教授等2名に依頼し、ご意見をいただいております。37ページに記載しておりますが、「総評」といたしまして、全体的に、昨年度と比較すると、事業の目的の明確化が図られており、バランスよく取り組まれているとの評価をいただいております。個々の事業に対してのご意見は、各ページ下段に記載しておりますので、ご覧いただきますようお願いいたします。市教育委員会としての今後の方向性につきましては、38ページに記載しておりますので、ご覧ください。まず、「一人一人を生かし、生きる力を育む学校づくり」事業No.1～15につきましては、学力向上やいじめ・不登校対策など多方面に取り組ん

でいるとの評価をいただきました。しかしながら、その多様さにより学校現場等の負担増加が懸念されるため、事業検討や環境整備の検討を期待したいとのご意見をいただきました。市教育委員会といたしましては、学力向上は喫緊の課題であることから、学力向上対策プロジェクト事業へ積極的に取り組むこと、また、学力向上のみならず、各事業に学校現場が安心して取り組めるよう、支援に努めながら事業実施に取り組むたいと考えております。続きまして「共に助け合い潤いに満ちた地域社会の創造」事業No.16～23につきましましては、あらゆる年代を対象にした多彩な生涯学習事業は魅力的で、その事業運営についても順調であるとの評価をいただきました。青空大使派遣事業や図書館事業などは、より一層の充実が期待されているため、事業内容を充実させたいと考えております。「地域の特性を生かした、かおり高い文化芸術活動の推進」事業No.24～27につきましましては、文化芸術活動の推進、文化財の保存・継承活動の推進について、着実な事業実施が行われているとの評価をいただいております。今後は、その充実や、団体支援を行いたいと考えております。最後に「楽しさと活力ある生涯スポーツの推進」事業No.28～30につきましましては、市民のスポーツ活動の推進について、順調な事業実施が推察できるとの評価をいただきました。今後も、競技団体等と連携・協力しながら取り組んでまいりたいと考えております。以上が議案第37号の説明であります。ご審議よろしくお願いたします。

佐藤教育長

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

笠間委員

学校のホームページを見ましたが、校長先生の名前を載せている学校と載せていない学校など他にもいろいろな違いがあるのですが、統一した基準はないのでしょうか。

学校教育課長

大枠としましては学校の所在地、校章、学年毎の児童生徒数、学校だより、それから最近の情報の掲載は統一しましたが、それ以外は統一いたしておりませんでした。今度、市のホームページがリニューアルされますが、それに合わせて手直しが必要と考えております。また、ホームページの更新につきましても、各学校等へ働きかけていきたいと思っております。

佐藤教育長

他にご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長

ご異議なしと認め、日程8議案第37号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書の提出については、原案のとおり可決いたします。

## 12. その他

### (1) 各課報告

佐藤教育長

本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。事務局に報告を求めます。

学校教育課長

定例会資料2ページでございます。教育長からも話がありました「平成30年度全国学力・学習状況調査結果について」であります。4月17日(火)に実施いたしました平成30年度全国学力・学習状況調査の結果が7月31日に公表され、市内の小学校、中学校の全体の結果につきましましてお知らせします。学力状況調査の結果につきましましては、4調査結果の表1の通りであります。5の結果分析につきましましては、栗原市と全国との比較から見ますと、学力におきましては、小学校は国語A、国語B、算数A、理科は全国平均を下回るものの差異は小さいと言えます。算数Bは、乖離が大きい結果となりました。下の表2の平成29年度の結果と比較

すると、全国平均との差がやや広がっています。中学校は、国語A、国語B、理科は全国平均を下回るものの差異は小さいと言えます。数学Aと数学Bはかい離が大きい結果となり、表2の平成29年度の結果と比較すると、国語Aと数学Aは全国平均との差が縮まっておりますが、その他は、ほぼ変わらない結果となりました。仙台市を除いた比較も記載しておりますので、参考としていただきたいと思います。生活習慣や学習時間に関する結果につきましては、記載のとおりであります。学習時間は、小・中学校共に前年度より増加しております。6の今後の対策は、記載のとおりであり、調査結果の分析、課題の明確化、学力向上対策プロジェクト事業で立ち上げた学力向上研究推進協議会において、学力向上研究指定校の取り組みの成果や先進地派遣教員の研修成果を市内全小中学校で共有し、各学校での授業づくり、家庭学習指導、授業外の指導の工夫改善を図る等、学校・教育委員会が一体となって取り組んで参りたいと考えております。

続きまして3ページをお開きください。「平成30年度全国標準学力検査NRT結果について」であります。4月下旬に市内小学校2年生から6年生2,416名、中学生1年生から3年生1,476名が受験した検査結果につきまして、表のとおりでございますが、全体的傾向としましては、表の下に記載しておりますとおり、教科総合の偏差値は、小学校2年生から5年生は偏差値50より高くなっておりますが、小学校6年生から中学校3年生は偏差値50より低くなっております。小学校においては、国語と算数で見ますと、4年生の算数を除いては全ての学年において偏差値50を上回っております。中学校においては1年生の国語・数学が偏差値50を上回っております。中学校におきましては、国語・社会・数学・理科は学年が上がるにつれて偏差値が下がっていく傾向にあります。そのような中、英語においては、2年生より3年生の方が、数値が高くなっております。算数・数学については、分布の散らばりの程度を表す標準偏差の値が、小学校5年生までに比べ、6年生以降で極端に小さくなっております。このことは、散らばりが5年生1年間の間に小さくなっていることを表しております。

次に、定例会資料4ページでございます。英語でチャレンジ実施報告についてであります。今年度は、小学校3・4年生を対象とした英語でチャレンジ1を7月27日に、さらに小学校5・6年生を対象とした英語でチャレンジ2を7月31日に、いずれも栗原市教育研究センターにおいて実施いたしました。英語でチャレンジ1は18名、英語でチャレンジ2は19名、合計37名の児童が参加しました。5ページの成果・課題等につきましては、後ほどご覧いただきたいと思いますが、終了後のアンケート結果には、とても楽しく活動することができ、来年も参加したいとの意見がほとんどでありました。また、活動内容については、ALT1名に対して、3から4名の児童がグループでカルタ取りや英語でゲームなどの活動をとおして、ALTと十分に関わることができまして、子どもたちは英語に慣れ親しむことができたようです。

最後に、定例会資料（追加）3ページの「平成30年度全国中学校体育大会結果について」であります。今年度の全国中学校体育大会には、市内の中学校5校の生徒が6種目の競技に出場いたしました。詳細な大会結果につきましては、資料のとおりであります。陸上男子1,500mと水泳男子背泳ぎ200mに築館中から出場しております。剣道男子は若柳中が予選リーグ1勝1敗で本数の関係で敗退しています。個人戦は中村君がベスト16に入りました。相撲は今年度も栗駒中が参加し、団体予選リーグを2勝1敗で通過し決勝トーナメントへ進みベスト8という結果でした。個人では後藤君が決勝トーナメントへ進みましたが惜しくも1回戦敗退でベスト32でした。柔道は志波姫中女子が出場し予選リーグ0勝2敗で敗退、個人も残念ながら1回戦敗退でございました。最後にホッケーでございますが、栗原西中女子が出場

しました。結果は予選リーグ1勝1敗で得失差により敗退となっています。出場した選手たちは、暑い中、大変頑張りました。学校教育課からは以上でございます。

佐藤教育長  
千葉委員

ここまでの分で、ご質問はございませんか。

全国学力・学習状況調査結果についてですが、学力は全国より低くなっている一方で、家庭で1時間以上学習する割合は全国を上回っています。勉強している割には、数字として出てきていない訳ですが、このことから、家庭学習の質が悪いのではないのでしょうか。今の家庭学習は子どもたちが何をするか決めてやっていますが、学校に提出するための単なる作業になっているように感じられます。子ども任せではなく、今日はこれをしまししょうとか、学校からある程度指定した方が良いのではないのでしょうか。

多田次長

家庭学習の取組として、どの学校も「学習のしおり」を作成して取り組んでいます。今後さらに検討して参ります。また、授業と家庭学習の連携も大事であり、これらも含めて分析していきたいと思えます。

社会教育課長

次に、社会教育課からです。資料は6ページ、平成30年度の市民運動会でございます。資料のとおり、9月2日、市内の17地区で開催されますのでご連絡いたします。

佐藤教育長

ご質問等ありますか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

それでは、各課報告を終了します。

### 13. 閉会

教育総務課長

以上をもちまして、平成30年第8回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後3時15分

### 14. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第33号 栗原市奨学生選考委員会委員の人事について

議案第34号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

議案第35号 栗原市就学指導委員会専門委員の人事について

議案第36号 栗原市就学指導委員会に対する諮問について

議案第37号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書の提出について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成30年9月26日

会議録署名委員 \_\_\_\_\_

// \_\_\_\_\_